

80

特500

150

# 失業反対闘争 方針書

近藤栄蔵 著



6.7.5  
村下 別  
全日本  
失業反対闘争全国委員会

3



\*0036479000\*

0036479-000

特500-150

失業反対闘争「方針書」

近藤栄蔵・著

全国大衆党失業反対闘争全国委員会

昭和6. 7

AGF

この著作物は、著作権者不明のため、著作権法第67条の規定に基づき、平成12年5月15日付けで文化庁長官の裁定を受け使用するものです。



函 安 寧  
號 352  
永 久 保 存

目 次

失業反對闘争宣言……………(一)

一、失業問題の範圍……………(四)

二、失業反對闘争運動の本質と區別……………(五)

三、運動の目標……………(六)

四、運動の組織形態と其の役割……………(四)

五、當面の行動計畫……………(一八)



失業反對闘争宣言

一個の怪物が全世界を徘徊する、失業といふ怪物だ！世界資本主義は、今や自分が生んだこの怪物に喰ひ殺されんとする。だが悲喜劇の過程に於て、労働者階級も亦餓死の深淵に突き落される。

労働階級は自分を救ふために、此の際敢然として資本主義から分離せねばならぬ時が来た。

だがこの分離は資本主義の打倒を通じてのみ可能である。吾等が失業運動を時に「闘争」なる表現を以て呼ぶ所以は茲にある。失業反對闘争は全階級の規模の運動でなくてはならない。故に我々は

自らの失業反對闘争委員会を單一なる全階級の組織への一段階として認める。實にかゝる全階級の組織、失業反對闘争同盟の結成こそは我等が委員会的主要なる任務の一つである。

吾々はプロレタリア的効果のみ目的とするものでなく、失業者の救済及び失業の防止に向つて實質的効績を擧げるべく努力する。

先づ失業者救済の範圍に於ては、





一、國家をして失業者及び失業者家族の生活を保證せしむべく全額國庫負擔の徹底的失業保險法の制定

二、保險法實施の前提として、完全なる失業者登録を行ふ事

三、一層部分的なる要求としては、失業者の爲めの無料宿泊所、無料食堂の新設及び増設、失業者家賃支拂猶豫令の發布等々

四、國家をして失業者救済を目的とする道路、水路、港灣修築工事、労働者宿泊所、病院、養老院公園等の築造等公共事業を興さしめること。而して中間搾取を防ぐ爲めに、それ等の管理を失業者団体代表及び労働組合代表より成る失業救済企業委員會の手に獲得する事

大規模なる失業救済事業の財源としては徹底的軍備縮小による軍事費の削減に依つて生み出された國庫剰余金を適當とする更に失業防止を目的としては、

一、誠首絶對反對、即ち無制裁的なる解雇を禁止する法令の制度

二、八時間労働の確立

三、資本家本位の産業合理化絶對反對

而して失業を生む資本家地主の政府に對しては、その打倒を叫び、戦争を以て失業の終局的解決策となさんとする資本家的陰謀に對しては帝國主義戦争絶對反對を以て我黨は終始する。

失業反對闘争全國委員會を支持せよ！

失業者にパンと仕事を與へろ！

一九三一年六月

全國大衆黨失業反對闘争全國委員會



## 失業反對闘争方針書

### 全國大衆黨本部失業反對闘争委員會

#### (一) 失業問題の範圍

一、歐洲大戰後に顯著となつた金融寡頭政治の世界的經濟政策として、労働階級の犠牲、(特には大衆的誠首による膨大な失業群の續出)の上に遂行せられた資本家的産業合理化は、必然に現在の世界恐慌を生んだ。世界恐慌は、益々、各資本家國內の失業状態を悪化し、市場の購買力を減退せしめ、産業合理化そのものを行詰らせた。茲に於て諸列強を支配するところの金融資本は唯一の行詰り打開策を戦争の上に豫想し、意識的にその準備を急ぎつゝある。かくして資本家的産業合理化と、世界恐慌と、帝國主義戦争と、資本主義末期(現在)の失業問題とは、不可避的因果關係によつて結付けられてゐる。労働階級の立場よりする失業問題の解決手段が、必然に、資本家的産業合理化絶對反對、帝國主義戦争絶對反對等の運動と不可分的に結付き、資本主義そのものの打倒

にまで到達せねばならぬ所以はこゝに在る。

#### 二、然るが故に現在の失業問題の範圍は――

- (イ) 眼前の問題であると共に、資本主義の續く限り永續的である。
- (ロ) 資本主義にとつて致命的であると共に、労働階級にとつても死活の別れる問題である。
- (ハ) 既に失業したものばかりでなくまだ失業してゐない者の問題である。
- (ニ) 労働者のみでなく、農民、俸給生活者、小商人等、全無産階級民に係る問題である。
- (ホ) 地方的或は一國內の問題でなく、全世界の問題である。

以上の範圍において、現下の失業問題を取扱ふ時にのみ吾々は、この重要問題を正しく把握し得て、それに對する適切なる闘争方針を樹立しうるであらう。

#### (二) 失業反對闘争運動の本質と區別

一、現在の失業が上述の如き資本の攻勢の結果である以上、資本主義政治との妥協或は取引の如



何なるものも、吾等の立場からの問題解決にならないてあらう事は余りにも明白だ。茲において、吾等の失業問題は、暫定的にも終局的にも、徹底的斗争を通じて、而して資本家階級との相対的力の関係においてのみ、解決の方法を見出されうるとする運動方針の基礎条件が確定する。

二、吾等の失業反対斗争運動を目的によつて左の三種に區別する。

(イ) 失業者の救済を目的とする「失業救済」

(ロ) 失業者の積出を防ぐ「失業防止」

(ハ) 失業問題の徹底的解決としての運動

而して運動の形からすれば、(イ)は失業労働者の動員を中心とし、(ロ)は就業組織労働者すなはち労働組合を中堅とする運動となり、(ハ)は政黨中心の集中された政治闘争である。尤も、以上三運動は、各自獨立に遂行されべきものではなくして、有機的に、三位一體的に結合されて、たゞ一個の運動の三方面として取扱はねばならぬことは云ふまでもない。

### (三) 運動の目標

一、吾等の失業反対斗争運動の終局的目標が資本主義の打倒にあることはいふまでもない。それのみが眞の解決を與へうるからだ。だが、斯くいふことは、日々吾々の眼前に迫り來たるところの失業問題——解雇問題、失業手当の要求、失業者登録、失業保険、失業者家族の救済、無料宿泊所、無料食堂、職業紹介所の設置等々——への没頭は、終局的には役立たぬ努力であるが故に、それ等には目もくれず、たゞ一途に資本主義の打破へと直進すべきだといふ机上論を是認するものでは絶対にない。否、資本主義の打倒は、たゞ單に、無産階級大衆の日常の暫定的なる要求の獲得闘争を通じてのみ可能であり、かゝる部分的なる闘争の總和と集中こそが眞の××運動であつて、その他に吾等の反資本主義的闘争なるものは在りえない。則ち吾等の運動の目標は、かゝる観点から決定されねばならぬ。

### 二、失業者救済運動の目標

(イ) 國家をして、失業者及び失業者家族の生活を保證せしめること、即ち充分なる失業手当法の即時制定實施である。



これは失業者救済運動の基本的目標である。何故に國家がそれを爲す義務を負ふか？「立憲」國家は、税金の徵集と「血税」(徴兵)との代償として、國民を保護する誓約を結んでゐる。而して生活の保證なき保護は無意味である。然るが故に吾々は、ブルジョア國家機構そのものの上において既に、失業者及び失業者家族全部の生活保證を要求する絶對的權利を有してゐる。

更らに、現在の特殊の失業状態に對しては、その原因であるところの産業合理化を提唱し助長するところの資本家政府が責任を負はねばならぬ。失業を大量生産する現下の世界恐慌は、同じく、帝國主義的資本家政策の所産である。茲においても、責任は個々の資本家にあらずして彼等を總括的に代表する國家の上にある。

(ロ) 失業者の生活保證の手段としては、失業保險法がある。だが、失業の本質からして、労働者が失業保險の爲めに賃銀の幾分をさかねばならぬ理由は絶對にない。失業保險は全額國家負擔でなければならぬ。また保險の期限は被保險労働者が再び相當の職に就き得るまででなければならぬ。保險金は失業労働者就職中の平均賃銀と同額たるべきである。

(ハ) 有效なる失業保險法の實施には、その前提として、完全なる失業者登録が行はれなければならない。凡てこれ等の施設は公平、迅速しかも遺漏なきを要するが、それ等を労働階級に對して敵對的なる資本家政府の機關に一任する如きは餘りにも愚である。かゝる設備機關の尠なくとも管理權は労働階級において握らねばならぬ。故に、労働組合及び失業者團體より選出したる労働代表委員會をしてその監督に當らしめるを要する。

(ニ) 以上の如き目的は、たゞ吾等の徹底的闘争の過程において獲得せられうるものであつて、その實現は急速に可能なる事柄ではないであらう。故に吾々は一層部分的なる失業者の要求、例へば無料宿泊所、無料食堂の新設或は増設、失業者家賃支拂猶豫令の發布等々の爲めの闘争をも進めなければならぬ。

(ホ) 國家をして失業者救済を目的とする事業を興さしめることも、吾等の運動の大なる一つの部分である。道路、水道、港湾の修築、労働者宿泊所、病院、養老院、公園等の築造等、公共的造營事業を普通これに最も適當なるものとする。今日まで政府或は地方自治體によつて行はれ來たつ



た失業救済事業も亦この種の土木事業であつたが、それ等の缺點は餘りにも企業が小規模であつたこと、悪辣なる土木建築業者の請負仕事として、中間搾取が甚だしかつたことである。故に、失業者團體及び労働組合の共同組織によるところの失業救済事業委員会にかゝる企業の管理權を獲得するを要する。

大規模なる失業救済事業の財源としては、徹底的軍備縮小による軍事費の削減によつて生み出された國庫剩餘金を最も適當とする。

而してこれ等種々なる要求題目の孰れを先きとし、いつれを次ぎとするかは、闘争一般の一定的段階における客觀的情勢に應じて定めらるべき問題である。例へば、豫算編成前の時期であるならば豫算金額中の出來うる限り大なる部分を失業救済事業に編入せしめる運動を起すべきだし、或は官營事業にして大衆的解雇を行はんとする形勢の現はれる場合ならば、その阻止と失業手當の獲得とに闘争を集中するといふが如きである。これ等の暫定的要求の貫徹に對しては、彈力性に富む指導を以て實質的獲得を旨としなければならぬ。

### 三、失業防止運動の目標

(イ) 失業防止運動としては、先づ第一に、誠首絶對反對である。而して吾々が個々の資本家に向つてこの要求を投げつける時には、經濟闘争の範圍における争議の一目標であるが、國家に向つてそれを投げつける場合には、法令によつて無制裁的なる解雇を禁止せしめる政治闘争となる。

(ロ) 産業の合理化が進行しつゝある間に労働者の解雇を阻止せんとする以上は、労働力の餘剰に對して解決を與へねばならぬ。資本家としては解雇以外に方法を知らぬだらうが、労働階級はその代りに労働時間の短縮を手段とする。八時間労働制の確立は失業防止の必然的附帶條件だ。またこの要求に當然附隨せられねばならぬものは實收賃銀の減少反對である。

吾々がこの際陥り易き陥穽は、資本家が故意に挑發するところの人種觀念或は社會的差別觀念である。朝鮮人労働者を以て吾等の職業を奪ふ敵とし排撃する如きがそれである。かゝる資本家の攻勢に對する吾等の唯一の戰術は、未組織安賃銀労働者を組織し、同一労働に對する同一賃銀の要求を掲げて資本家に對抗せしめ、以て吾等の全般的闘争に彼等を抱擁する以外にない。



自主的労働組合法の制定等労働者の團結權を確保し、彼等の團體的行動を強化するところの凡ての方法は、勿論、失業の防止に役立つ。これ等の獲得闘争は、失業反對闘争と緊密に結びつけらるべきであるは謂ふまでもない。

#### 四、失業の徹底的解決運動の目標

(イ) これは純粹な意味における政治闘争の目標であるが、資本家的産業合理化絶對反對、金融資本閥政府打倒、帝國主義戦争絶對反對等々のスローガンによつて代表されるところのものである。要するにそれは現下の大衆的失業を生むところの基礎的原因の剷滅であつて、凡ての部分的要求を目標とする運動の結び目となるべきものである。

(ロ) 現段階におけるこの運動の主要部分は宣傳である。失業の本質の理論的解説、その眞の解決が資本主義の打倒にある所以、而してかゝる解決の爲めの戦略戰術の指示等々。しかしながらかゝる教育的準備過程は、單に、労働學校、研究会或は演說會等における机上の説明を以て終るものではない。ブルジョア議會を指しての大衆動員、屋外民衆大會、飢饉行進等それが含むことは謂

ふまでもない。而して實は、かゝる大衆行動を通じてのみ眞に大衆は失業反對闘争の意義を理解するであらうし、敵も亦その意義を認めて、讓歩を迫られるのである。

かゝる政治的大衆行動は、ストライキを通じて、労働者の經濟的日常闘争と結びつけられる。蓋し經濟闘争の政治闘争への轉換は、失業反對闘争運動において最も容易であるであらう。

(ハ) また、既に述べた如く、失業問題は單に工場労働者のみに關するものではなくして、農民小商人、俸給生活者等、凡ゆる無産階級労働民の上に一樣に係る問題であるが故に、集中されたる運動への全階級の動員は茲に最も可能であるといはねばなるまい。かくて、組織労働者を中堅指導分子とし、失業労働者を前線に立てるところの失業反對闘争運動は、農民及び一般無産市民を豫備軍後備軍とするところの全階級の政治闘争にまで展開されうる。

#### 五、スローガン若干

(イ) 失業者にパンと仕事を與へろ！

(ロ) 全額國家負擔の徹底的失業保險法を制定しろ！



- (ハ) 徹底的軍縮による財源を以て失業者救済事業を即時起せ！
- (ニ) 失業救済及び防止事業の管理權を労働代表委員會の手に！
- (ホ) 解雇絶對反對！
- (ヘ) 七時間労働制の確立！
- (ト) 失業者を生む産業合理化に絶對反對！
- (チ) 若槻失業内閣打倒！
- (リ) 帝國主義戦争絶對反對！

(四) 運動の組織形態とその役割

一、失業問題は、基礎的には労働階級の經濟問題であるが故に、經濟闘争を取扱ふところの労働組合がその解決の爲めの闘争基礎體となるのは當然である。だが、今日の失業は、地方的或は産業別的領域から脱して、全國的、否、全世界的範圍の普遍的現象と化したと共に、その責任は全く個々の事業主の肩から全資本家階級を代表するところの國家そのものへと移つた。また、失業の慘禍が

及ぶ範圍が單に都市労働者のみならず、農民、一般市民等を含む全無産階級の上にある以上は、それに対する闘争中心體は、必然に、労働組合のみでは足りず、全無産階級を代表するところの、而してそれ等の共同戦線機關であるところの無産政黨でなくてはならない。尤も、長い戦線上には、致命的に重要な地點と、さほど重要ならざる場所とある。失業反對闘争の戦線においても、工場工業及び交通運輸業方面が決定的戦線であるはいふまでもない。従つて、それ等の方面を受持つ労働組合の活動の上に全労働の勝敗如何が依存してゐる。

二、失業問題が全無産階級に及ぶ問題である理由によつて、その運動の指導中心は凡ゆる階級的無産階級團體を打つて一丸としたものゝ上に置かれねばならぬことは當然だ。故に我が全國大衆黨は、斯かる完成的運動組織への一つの段階としてのみ自らの失業反對闘争委員會を認める。(従つて、單一なる全國的、全階級的失業反對組織闘争——假りに之れを失業反對闘争同盟と名づけろ——) 結成への努力は、吾等が失闘争委員會の一つの重要なる任務である。然しながら、かゝる完成的組織は、運動發展の過程において實現されべきものであつて、最初からそれを條件とする如



きはユートピアである。

三、茲において吾々は先づ、我が全國大衆黨組織及びその支持團體を一貫する失業反對闘争組織の確立を以て、目的遂行への實際的第一歩と認める。その組織は以下の如き方法による。

(イ) 黨本部に、失業反對闘争を指導する最高機關として、中央執行委員會統制の下に、支持労働團體代表を加へた失業反對闘争全國委員會を設置す。

(ロ) 各府縣聯合會には、府、縣委員會を設置し、各支部には町村委員會を設く。

以上は、昭和五年度黨大會によつて、決定された組織方針であるが、この決議を布衍して實行に移すには、それらの委員會の役割の決定を要する。則ち、

(一) 黨本部失業反對闘争全國委員會は指導中心體であるが故に、任務遂行の必要上、府縣聯合會の失業反對闘争委員會と直接の連絡を保ち、又直接にそれ等を指導する権能を有す。勿論、この指導は、府縣聯合會執行委員會との完全なる了解の下に成立すべきものであるは云ふまでもない。全國委員會は黨中央執行委員會に對して責任を負ふ。



特500

150

◇大衆黨事業部出版取次◇

- 教育部編 府縣會を大衆の手に……………10錢
- 選舉部編 市町村會と闘へ……………(發禁)…10錢
- 事業部編 **プロレタリア歌集**……………(發禁)…20錢
- 角田藤三郎著 大衆黨は如何に戦ふか……………(發禁)…20錢
- 山川均著 資本主義のからくり……………30錢
- 角田藤三郎著 **プロレタリア日本歴史(上下)**各10錢
- 田所輝明著 勞農青年に訴ふ……………10錢
- 淺沼稻次郎
- 田所輝明著 階級及階級闘争 **—奴隸—**……………10錢
- 三宅正一著 電氣料はいくらが正當か?……………50錢
- 河野密著 人一生の經濟學……………10錢
- 近藤榮藏著 **プロレタリア政治學**……………60錢
- 全 失業と無産階級……………15錢
- 全 失業と闘へ……………10錢
- 大衆黨本部 失業反對運動方針書……………10錢
- 失反委員會編
- 麻生久著 社會主義の話……………10錢
- 木村象著 社會科學の話……………10錢
- 加藤勘十著 **ストライキの戰術**……………10錢
- 田所輝明著 **プロレタリア經濟學**……………70錢
- 全 政治運動教程……………1.50錢
- 全 社會科學小辭典……………特價1.50錢



昭和六年七月  
全 年七月  
五日發行  
日納本

定價拾錢

著者 全國大衆黨本部失反委員會

代表 近藤 榮藏

編輯兼印刷 東京市芝區田村町六(荒木ビル内)

發行人 淺沼 福次郎

發行所

東京市芝區田村町六六 大衆黨失反闘争委員會

發賣所

東京市芝區田村町六六 大衆黨事業部

發賣所

東京市芝區田村町六二 農民勞働社

振替東京七六二七〇番 無産社

東京市芝區八ノ二〇 振替東京二四六二六番